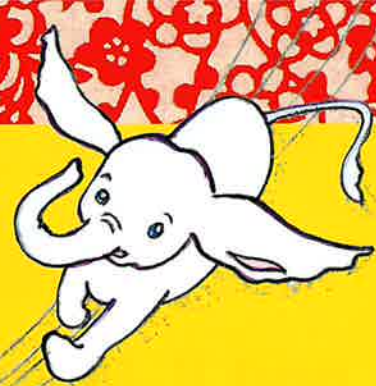


poco a poco アートのたまご
五感で楽しむ☆平安時代 part I. 視覚 vol.03



ものがたり え
物語を絵にする

え まき もの
キラキラひかる絵巻物

『源氏物語』第17帖で語られる絵あわせの集い。

豪華に装飾された絵巻物の数々のなかで一番すぐれた絵画に選ばれたのは、光源氏が須磨で過ごしたときに描いていた絵日記でした。平安時代には、金属箔による砂子で装飾された美しい紙にのびやかな墨線と鮮やかな色彩で描かれた絵巻物が数多く制作されるようになりました。そんな絵巻物形式の横長の紙に物語を描きます。



11/23
11/24
sat・sun

時間 9:30-12:30 / 14:00-17:00 ※ご都合のよい日時をお選びください。

場所 弘前大学教育学部 4階美術制作室

対象 幼稚園・保育園生～中学生・保護者のみなさま (各回12人)

※小学生以上はお子さまのみでのご参加もOKです。※保護者のかたも制作できます。

材料費 1人500円・お申し込み 11/3 sun 12:00 受付開始 (先着順・QRコード↓)



https://home.hirosaki-u.ac.jp/artworld/contact/workshop_reservation/
お問い合わせ artworld@hirosaki-u.ac.jp ☎ 0172-39-3383 (出い)



poco a poco アートのたまご

五感で楽しむ☆平安時代

part II. 味覚 平安時代のスイーツってどんな味?

花びら餅を作ろう

「花びら餅」は、平安時代以来、宮中で行われてきた「歯固めの儀式」にルーツをもつ和菓子です。この儀式では、「菱葩(ひしはなびら)」と呼ばれる白い丸餅の上に赤い菱形のお餅がのせられたものが食べられていました。明治時代になって、宮中に招かれた裏千家の茶人・玄々斎宗匠がその存在を知り、皇室の許可を得て、お正月に行われる茶道の「初釜」のために新たに考案されたのが現在の花びら餅です。白くて柔らかいお餅(あるいは求肥)が、梅の花を思わせるほんのり赤い菱形のお餅と味噌餡、そして柔らかく炊いたごぼうの密煮を包みます。

とき 2024年12月7日(土) 9:30-12:30 / 14:00-17:00

※ご都合のよい時間帯をお選びください。

場所 弘前大学教育学部1階「調理実習室」

対象 小中学生と保護者のみなさま (各回16人・1組4名まで)

※小学校高学年以上はお子さまのみでのご参加も可能です。

材料費 1人500円

part III. 嗅覚 香りを作って・聞いて・楽しむ

印香づくり+嗅覚実験

平安時代の貴族たち間では、着物の香を焚きしめる薫衣香が流行しました。香に使用される白檀や丁子、桂皮、安息香、龍脳香などの原料は、日本には自成しない植物で、とても高価で貴重なものでした。少しエキゾチックな匂いのするこれらの材料や乳香などをブレンドして、「印香」と呼ばれるかわいらしい形をしたお香を作って楽しめます。香りが脳に与える刺激の大きさを脳波計で測定する実験つきです!平安時代の香りの世界と現代の科学技術が融合する少し特別な体験をぜひお楽しみください!(ワークショップで作る印香は単色です。)

とき 2024年12月8日(日) 9:30-12:30 / 14:00-17:00

※ご都合のよい時間帯をお選びください。

場所 弘前大学教育学部4階「美術制作室」

対象 小学生以上どなたでも (各回10人) ・材料費 1人500円

お申し込み どちらも**11月3日(日)12:00受付開始** (先着順・QRコードでアクセス)

https://home.hirosaki-u.ac.jp/artworld/contact/workshop_reservation/



こちらは

ご予約受付中!

赤ちゃんも!音楽ファンも!みんなのコンサート 第17回 古代から伝わる舞楽と雅楽

2024年12月22日(日) 14:00-15:00 弘前市民文化交流館ホール(ヒロ口4階)

18歳未満無料・18歳以上1,000円・予約優先 公式ウェブサイトにてご予約受付中です。